

# あちがく大好きさ

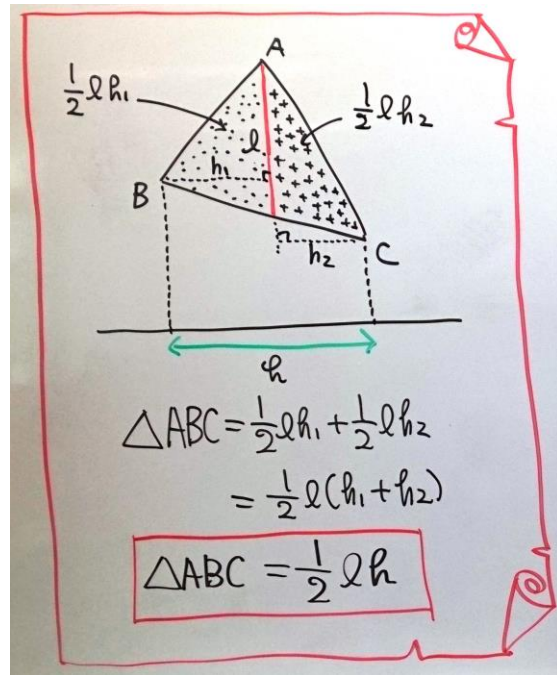
2019年度 号外02



## 2年生冬期講習2日目のまとめ

### 三角形の面積

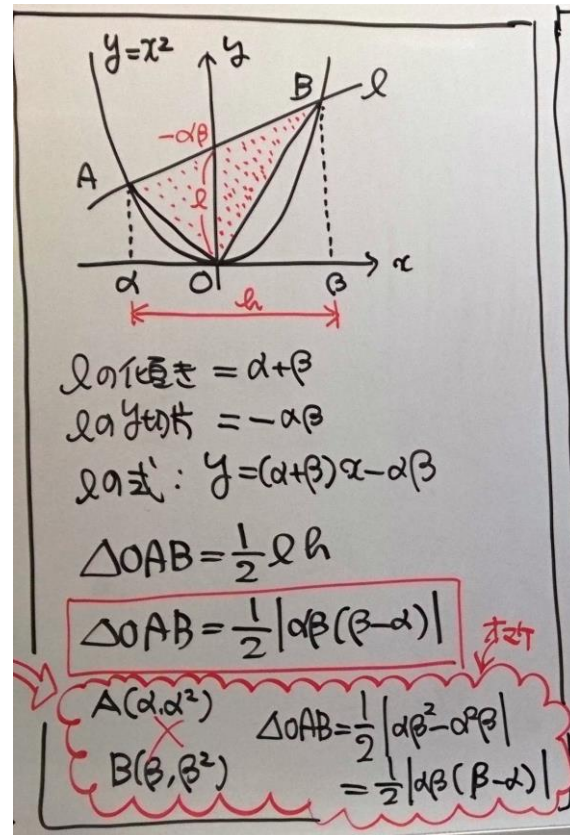
みなさんこんにちは。今回も課外授業の内容をホワイトボードの板書をもとに振り返っていきましょう。



上図のように、三角形の底辺と高さを見るのが一つのポイントでしたね。

この考えから、 $y = x^2$  と直線の2つの交点 A, B と原点 O で作られる  $\Delta OAB$  の面積は次の図のように求めることができますね。

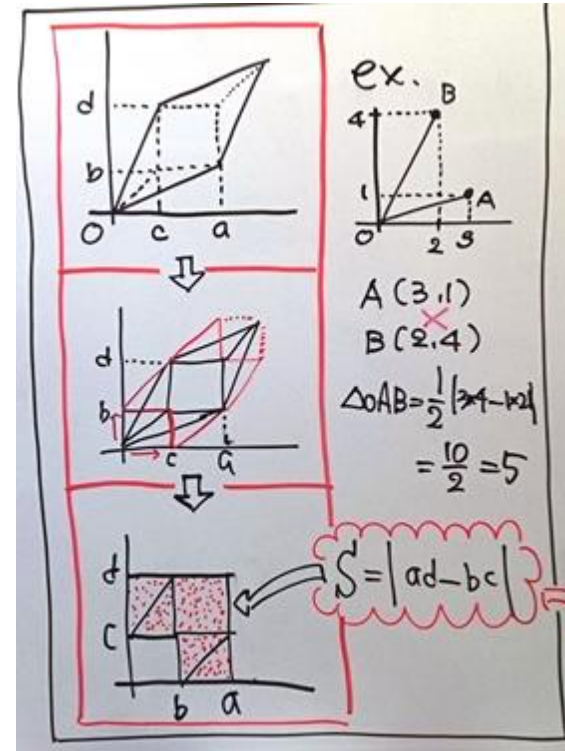
### $\Delta OAB$ の面積



最後に書いてある「オマケ」の方法は、2つの座標から平行四辺形の面積を求める手法を用いたものです。授業ではその原理を図解しましたね(右上図)。ポイントは三角形の等積変形でした。

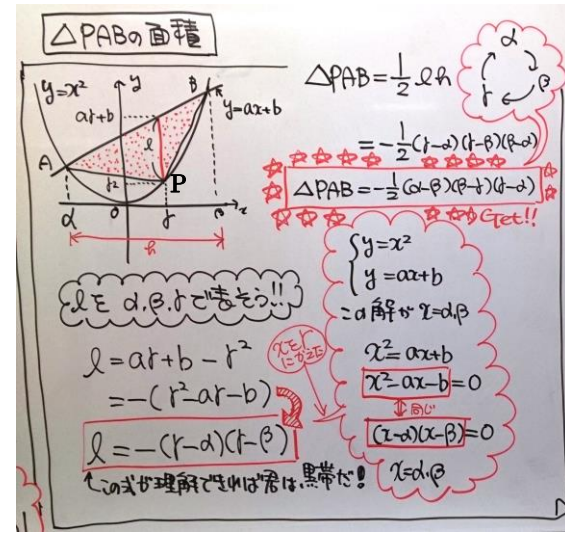


### 平行四辺形の面積



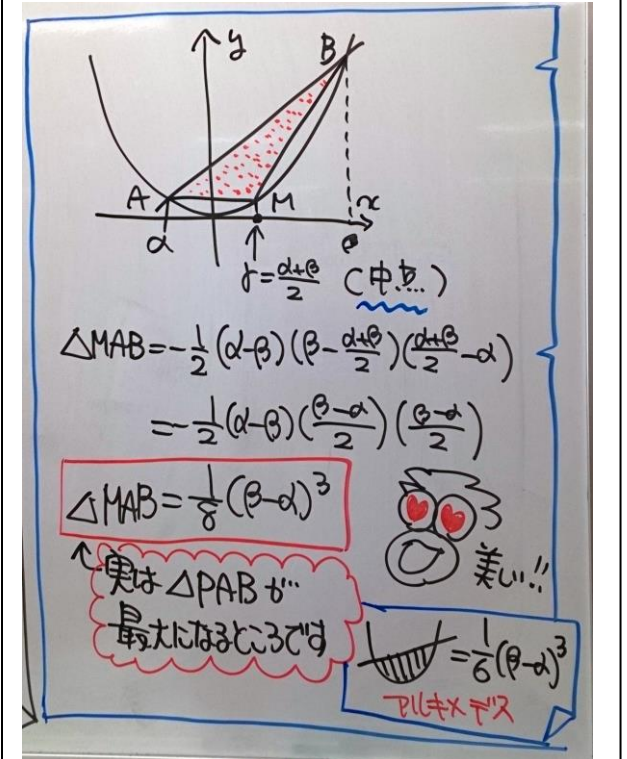
### $\Delta PAB$ の面積

昨日の講座の一番のポイントがここです。結果の式を暗記するのではなく、導かれるプロセスを理解して欲しいと思います。



### $\Delta MAB$ の面積

Pのx座標が、Aのx座標にある点と、Bのx座標にある点の中点であるとき、 $\Delta MAB$ の面積は下の写真のように、とてもキレイな結果になりますね。実はこのとき、 $\Delta PAB$ の面積が最大となるのです。



### しもまっちのいい日記

私は学事出版から出されている月刊誌「月間高校教育」に、「シモマっちの校長随想」というタイトルで連載を持っています。先日その1月号が届きました。今回のテーマは「同音異義語で語る」。いろんな同音異義語がありますが、私がとりあげたのは、「幸せは築くものではなく『気づく』こと」「競争から協奏・共創へ」「勝ち組から価値組」「副業から複業」「出会いは出愛」「体制づくりから態勢づくり」「育児は育自」そして、「『数が苦』から『数楽』へ」などです。皆さんもぜひ「数楽」への道を行ってくださいね。